

# 健康診査受診票の記入方法

枠からはみ出さないように数字を記入してください。

(健康診査受診票の記入例)

電話番号	□□—□□□□
携帯番号	□□□—□□□□□—□□□□
※あてはまる番号の <input checked="" type="checkbox"/> に / を記入してください。	
質問1： 過去3か月間に身体面で気になる症状はありますか。	
1 <input checked="" type="checkbox"/> 特になし    2 <input checked="" type="checkbox"/> 腰痛関節痛    3 <input checked="" type="checkbox"/> 疲れやすい    4 <input checked="" type="checkbox"/> 体のむくみ	

## 一記入する上での注意事項一

- ① 当てはまるところを見つける
- ② 斜線を鉛筆で記入

- 必ず**鉛筆**で記入してください。
- 該当する欄に点線をなぞって、斜線を記入してください。
- 間違えた場合は、きちんと消していただくか、間違えたところをにし、正しい答えの欄のに、ふたたび斜線を記入してください。
- 健康診査受診票は、機械で読み取りますので、折ったり、曲げたり、汚さないでください。
- 「受診票アンケート」について

特定健康診査 (40歳～74歳) 一般住民健康診査 (20歳～39歳)	質問1～質問7にお答えください。
後期高齢者健康診査 (75歳以上)	質問1～質問6と質問8にお答えください。

## 対象者の方は、特定保健指導を受けましょう！

- 特定健康診査結果で生活習慣の改善が必要な方には、健康づくりをサポート（特定保健指導）します。対象者には、市が委託している機関から連絡があります。この機会に生活習慣を見直して、心身ともに健康になりましょう。
- 特定健康診査の対象の方で、勤め先にて同様の健康診査を受診された方については、健康推進グループが結果データを管理し、必要な方には保健指導等で健康づくりのサポートをしますのでお知らせください。

### ★結果表で確認してみましょう。

結果表のメタボリックシンドローム判定の欄に「積極的支援」または「動機付け支援」と書いてある方は、生活習慣の改善が必要です。対象の方には、市が委託している機関からお知らせしますので、ぜひ特定保健指導を受けてください。

	今回
メタボリックシンドローム判定	
特定保健指導区分	

【国民健康保険による費用助成・特定保健指導に関する問合せ】

市民窓口グループ 52-1111 内線 261・219

【各種受診券・クーポン券等に関する問合せ】

健康推進グループ 52-9871